

利益相反自己申告書により利益相反状況を審査した結果、問題となる事例は認められませんでした。

岩手大学利益相反管理専門委員会  
平成29年6月23日

## 利益相反自己申告書によるモニタリング(平成29年4月実施)の結果

### ・モニタリングの対象者及び提出者数

回収率 100.0%  
配布者数 491 名  
提出者数 491 名

### <対象者>

役員、教員、附属学校教員、特任教員(契約職員)、  
特任研究員(契約職員)

### ・活動内容

#### <28年度の状況>

#### 1. 活動の有無

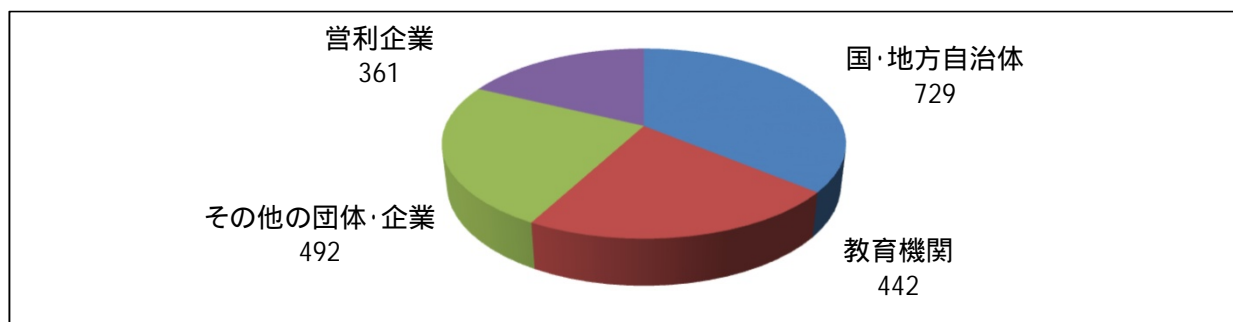
a. 活動がある 330 名

b. 活動がない 161 名

#### 2. 相手先の概要

##### 相手先区分毎の件数

非営利機関	1,663 件	国・地方自治体	729 件
		教育機関	442 件
		その他の団体・企業	492 件
営利企業	361 件		



#### 活動内容ごとの該当する人数(実数)

##### 非営利機関

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
26	27	39	19	1	0	0	0	109	172	128	0	8	118	8

##### 営利企業

役員兼業	共同研究	技術指導	技術評価	ライセンス	臨床研究	臨床試験	材料購入	講演	学外委員	学外講義	出資	原稿執筆	その他	なし
7	55	24	5	1	0	1	1	20	22	9	1	31	20	1

#### 3. 活動(共同研究等を含む。)に共に参加している本学の他の職員等の数、学生数

他の職員等の数 243 名

学生数 268 名

#### 4. 相手先から得られた利益の状況

##### 利益の有無

a. なし 205 名

b. あり 286 名